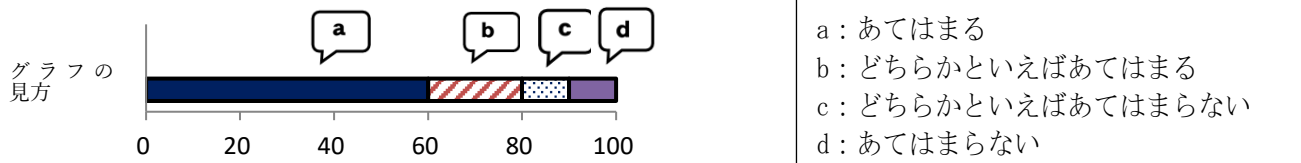


『後期 学校教育診断票（学校評価アンケート）』の結果について

早春の候、保護者の皆様方には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に格別なるご理解ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、本校では「生き方を学び合おう、高め合おう」－生徒も先生も保護者も－を校訓として、教育活動を進めております。

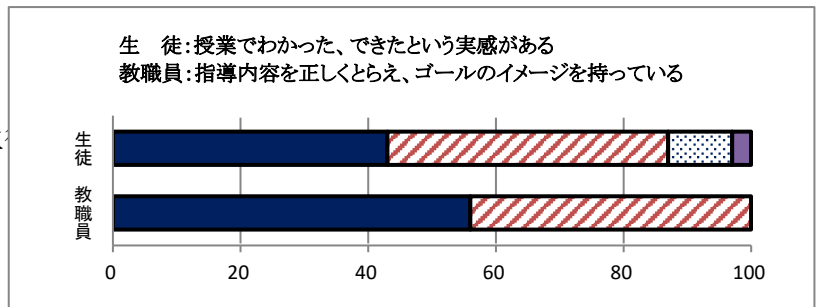
つきましては、保護者の皆様にアンケート調査等の分析結果についてお知らせし、本校へのご理解の一助としていただければ幸いです。



【質問項目に対する集計より（抜粋）】

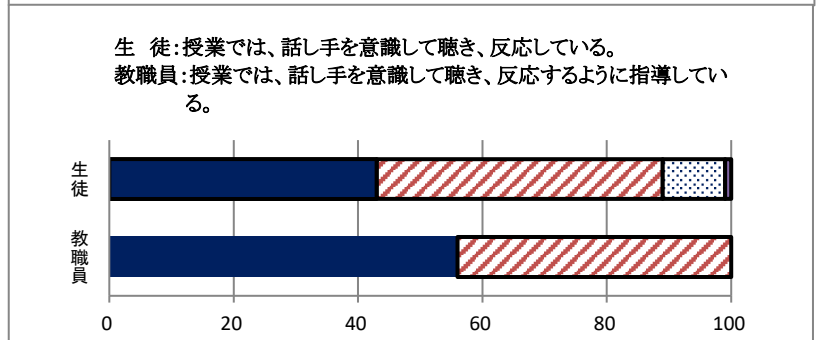
(1) 達成感のある授業

教職員のa+bの肯定的回答の合計は100%、生徒は9割近くの回答でした。授業では、この時間に付ける力を生徒と共有し、目標をもって学習できるようにしていきます。



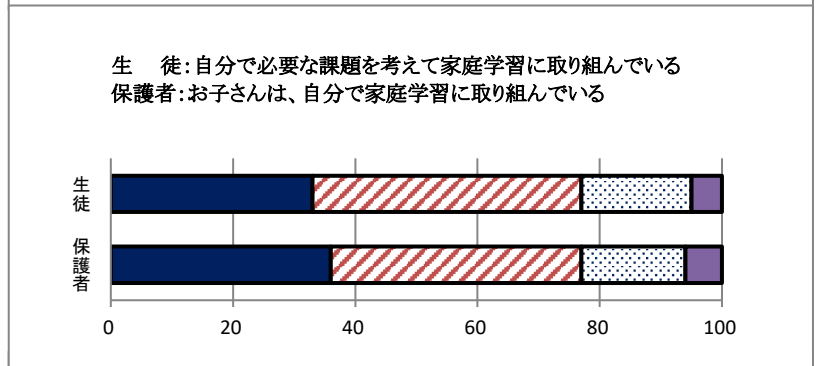
(2) 学習規律の確立

教職員のa+bの肯定的回答の合計は100%、生徒は89%、生徒のa評価は4%上昇しました。4月から実施しているソーシャルスキルトレーニング「まっトーク」を通して、うなずくなど話し手を意識した聴き方ができるようになったことが、授業にも生かされてきていると考えられます。



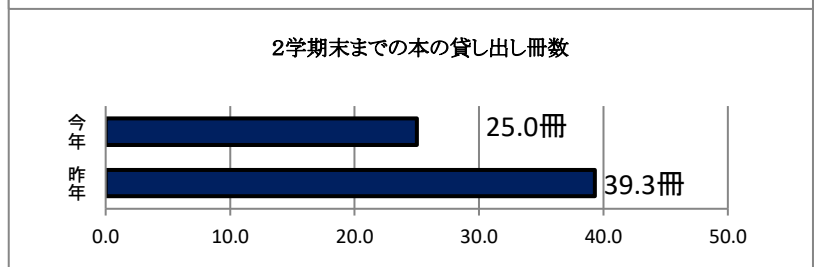
(3) 自律的な家庭学習

生徒の全体としては前期とほぼ変わらない結果でした。細かく見ると保護者a評価は3%上昇で、3年生の保護者は前期より14%の上昇でした。来年度も、教師が家庭学習の具体例を出すだけに留まらず、ホーム代表と連携して効果的な学習方法を紹介し合う取組を行っていきます。



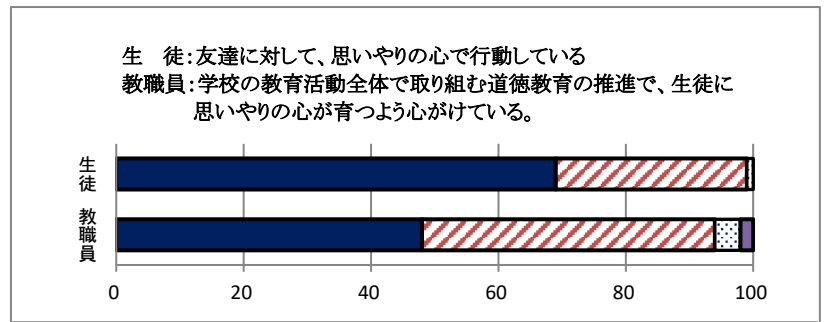
(4) 読書活動の充実

貸出冊数が減少したのは、本を借りに行く機会があまりないためと考えられます。クラスごとに図書館で朝読書をする取組をし、図書館に行く機会を増やし、貸し出しの時間を確保していきます。



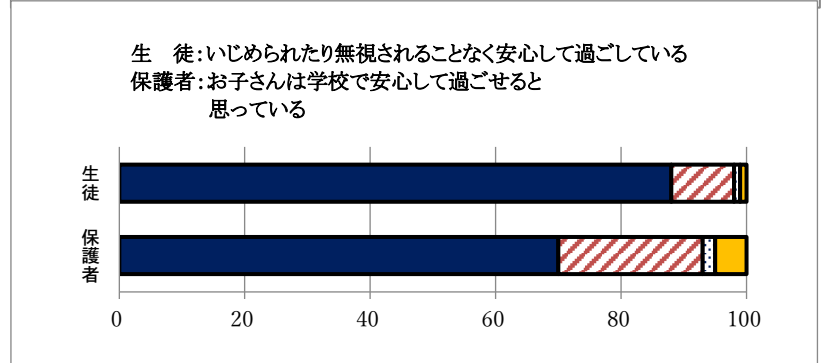
### (5) 道徳教育の充実

生徒、教職員ともにa回答が微増し、a+bの肯定的回答の合計は95%を超えています。ゲストティーチャーを招いての授業や学年道徳など、学校の教育活動全体で取り組む道徳教育を推進していきます。



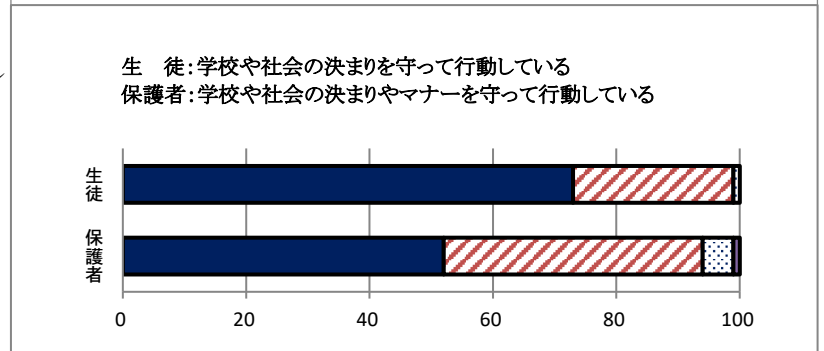
### (6) 安心して過ごせる学校づくり

生徒のa回答が前期に比べ微増したものの、わずかですが依然c、dと回答する生徒もいる現状があります。様々な場面の情報、観察から生徒の実態を把握し、全教職員で共有して問題の早期発見、早期対応にあたる必要があります。また、生徒の人間関係構築のためのトレーニングを引き続き取り入れ、安心して過ごせる学級を目指します。



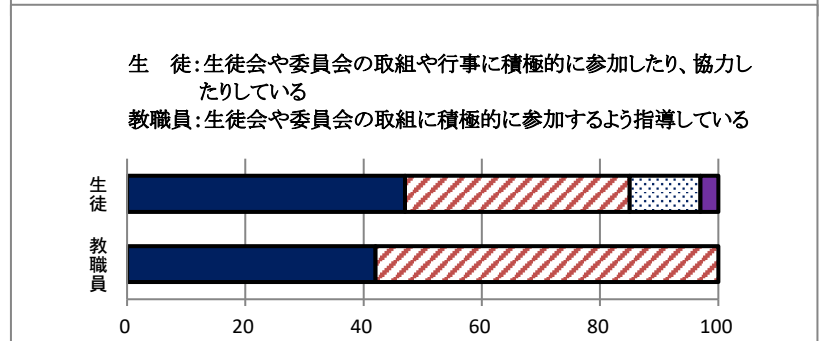
### (7) 規範意識の醸成

生徒のa回答は昨年同時期に比べ微減しています。低学年になるにつれてルール・マナーへの意識が低くなる傾向が見られました。それについては引き続き生徒にルールを守る意義や、なぜマナーが必要なのかを考えさせる機会を作り、自主的に行動できるように促していきます。



### (8) 特別活動の充実

生徒のa+bの肯定的回答は昨年より7%の増加でしたが、教職員と差が見られます。教職員全体が各委員会の取組を把握し、朝終礼の時間を利用するなどして活動に必要な声かけをするなど、その意義を全体が認知する取組をさらに実施していきます。



## 【保護者アンケート 自由記述より（抜粋）】

- ・授業でわからないことを聞ける時間を増やしてほしいです。  
→テスト前には、教科担当に分からないところを質問できる「質問教室」の時間を設定しています。また、普段の授業中にも、生徒同士で質問し合ったり教員に質問したりする場面を設定していきます。
- ・学校の様子が伝わってきません。プリントを配付するだけでなく同時にtetoruでも配信してもらえると、それをきっかけにまた親子の会話をつくりやすくなる場所もあると思います。  
→ご意見を参考に、1月より給食だよりをtetoru配信にしました。
- ・バス登校になったとき対応について、3限や4限になったとき、スクールバスを出してほしいです。  
→このことについては、白山市で16時45分に松任中発の山島台行が運行することになっております。3限後に帰る際、蕪城通り13時48分発の北鉄バスがあります。3限で終わったときには、山島台方面へ帰る生徒は、このバスに乗ることができることとなっております。ご理解よろしく申し上げます。